

# 令和 2年度事業報告書

第21期

自 令和 2年 4月 1日  
至 令和 3年 3月31日

社会福祉法人 萌生会

鳥取県西伯郡伯耆町長山161番地1

## 1. 法人概要

法人名	社会福祉法人 萌生会
法人認可年月日	平成12年10月11日
認可番号	鳥取県（指令）福保2第1号
法人登記年月日	平成12年10月26日
代表者職・氏名	理事長 篠原 一郎
主たる事務所の所在地	鳥取県西伯郡伯耆町長山161番地1
電話番号 / FAX 番号	電話：0859-39-9700 / FAX：0859-39-9702
ホームページアドレス	care-net.biz/31/houkichp/
従業員数	95名（令和3年3月31日現在） 常勤72名・非常勤23名、男性34名・女性61名

## 2. 理念

私たちは、皆様が和やかに共に輝いて暮らされるよう支えてゆくことを目指します。

## 3. 沿革

- 平成12年10月 社会福祉法人萌生会 設立
- 平成13年 8月 特別養護老人ホームことぶき（従来型：定員50名）開設  
ショートステイことぶき（従来型併設型：定員10名）開設  
デイサービスセンターことぶき（定員：20名）開設  
ホームヘルプステーションことぶき 開設  
ケアプランセンターことぶき 開設
- 平成14年 9月 グループホームなごみ（2ユニット：定員18名）開設
- 平成14年12月 NHK歳末たすけあい義援金受配により、キーボード、グランドゴルフセット等レクリエーション器具を整備
- 平成15年 3月 日本財団助成事業により送迎用車両三菱ローザを整備
- 平成17年 2月 NHK歳末たすけあい義援金受配により、デジタルカメラ、プリンタ、パソコンの画像編集機器を整備
- 平成17年 6月 日吉津村の涌谷清様より不動産（土地、建物）の寄贈を受ける
- 平成17年 9月 鳥取ダイハツを窓口自動車総連の「福祉カンパ」によりこたつセット、シルバーカー、車椅子の寄贈を受ける
- 平成17年10月 寄贈を受けた建物で逆デイサービスの試みを開始（仮称 慈光苑）
- 平成17年10月 職員宿舎「妙見寺ハイツB棟（全8戸）」完成、入居開始
- 平成18年 4月 ショートステイことぶき、デイサービスセンターことぶき、ホームヘルプステーションことぶきにおいて介護予防サービスを併設、グループホームなごみ地域密着型サービスのみなし事業所へ
- 平成19年 3月 日本財団助成事業により送迎用車両トヨタラクティスを整備

平成19年	6月	ショートステイことぶきにて障害福祉サービス（特養空床利用型短期入所）の事業所指定を受ける
平成19年	10月	伯耆町より障害者（児）一時預かり（入浴介助付）事業を受託
平成20年	4月	特別養護老人ホームことぶき内に事業所内託児施設ことぶき託児所（職員向け定員：10名）開設
平成20年	8月	特別養護老人ホームことぶき及び、ショートステイことぶき、デイサービスセンターことぶき、ホームヘルプステーションことぶき、ケアプランセンターことぶき、介護保険事業所の指定を更新
平成20年	9月	グループホームなごみ、介護保険事業所の指定を更新
平成20年	10月	「慈光苑」から「共生ホームすまいる」に名称変更し介護保険の事業所指定（通所介護、介護予防通所介護）を受ける。加えて障害福祉サービスの基準該当生活介護及び基準該当児童デイサービス事業者として日吉津村に登録
平成20年	11月	共生ホームすまいる事業開始
平成21年	3月	共生ホームすまいる、障害福祉サービスの基準該当生活介護及び基準該当児童デイサービス事業者として米子市に登録
平成21年	3月	日本財団助成事業により訪問用車両スズキアルトを整備
平成21年	8月	共生ホームすまいる、障害福祉サービスの基準該当生活介護及び基準該当児童デイサービス事業者として境港市及び南部町に登録
平成23年	8月	南部箕蚊屋広域連合より、日吉津村圏域における平成25年度供用開始の地域密着型小規模特別養護老人ホーム開設の指定予定事業者として決定を受ける
平成24年	3月	日本財団助成事業により送迎用車両トヨタハイエースを整備
平成24年	3月	ホームヘルプステーションことぶき 廃止
平成24年	4月	デイサービスセンターことぶき、ショートステイことぶき、介護予防サービス事業所の指定更新を受ける
平成24年	4月	児童福祉法の一部改正により共生ホームすまいる、障害福祉サービスの基準該当児童デイサービス事業者の登録が放課後等デイサービス及び児童発達支援に変更
平成25年	4月	特別養護老人ホームきずな（地域密着ユニット型：定員29名）開設 ショートステイきずな（ユニット型併設型：定員10名）開設
平成25年	4月	デイサービスセンターことぶき利用定員を変更（20名から10名定員へ）
平成25年	6月	ショートステイことぶき、障害福祉サービス事業所の指定を更新
平成25年	7月	「共生ホームすまいる」から「デイサービスセンターきずな」に名称変更（障害福祉サービス等の基準該当サービス事業所の登録を廃止、同時に鳥取県ふれあい共生ホームの届出を廃止）

平成26年	8月	特別養護老人ホームことぶき及び、ショートステイことぶき、デイサービスセンターことぶき、ケアプランセンターことぶき、介護保険事業所の指定を更新
平成26年	9月	グループホームなごみ、介護保険事業所の指定を更新
平成26年	10月	デイサービスセンターきずな、介護保険事業所の指定を更新
平成27年	9月	ケアプランセンターことぶきの業務を伯耆中央病院居宅介護支援事業所に移管、事業所指定を廃止
平成27年	12月	デイサービスセンターきずな利用定員を変更(20名から18名定員へ)
平成28年	4月	理事長交代(初代 篠原頭一郎氏より第2代 篠原一郎氏へ)
平成28年	4月	デイサービスセンターことぶき、及びデイサービスセンターきずな、地域密着型通所介護事業所のみなし指定を受ける
平成29年	10月	デイサービスセンターきずな利用定員を変更(18名から10名定員へ)
平成30年	3月	別養護老人ホームことぶきで労働局の職場定着支援助成金(介護福祉機器等助成)を受け、浴室を改修し特殊浴槽を整備
平成31年	4月	特別養護老人ホームきずな、ショートステイきずな、介護保険事業所の指定を更新
平成31年	4月	デイサービスセンターことぶき利用定員を変更(10名から18名定員へ)
令和元年	6月	ショートステイことぶき、障害福祉サービス事業所の指定を更新
令和元年	7月	鳥取県が行う公共事業(長山地区急傾斜地崩壊対策工事)用地収用のため、法人所有の土地5筆を分筆のうえ譲渡
令和元年	10月	デイサービスセンターきずな 休止
令和2年	7月	ショートステイきずな 休止
令和2年	8月	特別養護老人ホームことぶき及び、ショートステイことぶき、デイサービスセンターことぶき介護保険事業所の指定を更新
令和2年	9月	グループホームなごみ、介護保険事業所の指定を更新
～ 現在に至る		

#### 4. 事業内容

##### ○第一種社会福祉事業

特別養護老人ホームことぶきの設置経営

特別養護老人ホームきずなの設置経営

##### ○第二種社会福祉事業

老人デイサービス事業(デイサービスセンターことぶき)

(デイサービスセンターきずな 令和元年10月より休止)

- 老人短期入所事業（ショートステイことぶき）  
（ショートステイきずな 令和2年7月より休止）  
認知症対応型老人共同生活援助事業（グループホームなごみ）  
障害福祉サービス事業（ショートステイことぶき）

## 5. 事業区分、拠点区分及びサービス区分

### ○社会福祉事業区分

- ① 溝口（ことぶき・なごみ）拠点区分
- ア 法人本部
  - イ 特別養護老人ホームことぶき
  - ウ ショートステイことぶき
  - エ デイサービスセンターことぶき
  - オ グループホームなごみ
- ② 日吉津（きずな）拠点区分
- ア 特別養護老人ホームきずな
  - イ ショートステイきずな
  - ウ デイサービスセンターきずな

## 6. 地域における公益的な取組

- 低所得者の介護保険サービスの利用者負担減免  
対象者1名に対し、特養の居住費を減額
- 利用者家族等に見られる生活困窮者に対する相談支援及び行政機関との連携  
相談事例3件

## 7. 拠点区分、サービス区分ごとの状況

### ①溝口（ことぶき・なごみ）拠点

#### ア【法人本部】

##### ■ 事業報告概要 ■

- ・ 顧問会計事務所による財務会計に関する事務処理体制の向上に対する支援業務の実施 決算指導及び月次監査の実施（年度を通じて）
- ・ 監事監査の実施（5月）
- ・ 第1回理事会開催に代わる決議の省略（5月）
- ・ 定時評議員会開催に代わる決議の省略（6月）
- ・ 第2回理事会開催に代わる決議の省略（6月）

- ・ 資産の総額変更登記（6月）
- ・ ハローワーク主催福祉関係事業所説明への参加（11月）
- ・ 第3回理事会開催に代わる決議の省略（3月）
- ・ 法人職員向け社宅「妙見寺ハイツB棟（全8戸）」の管理

■ 役員等の状況 ■ （令和3年3月31日現在）

理事（現員 / 定数） 6名 / 6名 （欠員0）  
 監事（現員 / 定数） 2名 / 2名 （欠員0）  
 評議員（現員 / 定数） 7名 / 7名以上9名以内 （欠員0）

■ 理事会決議の省略の状況 ■

（提案日） 決議があったと みなされた日		同意者/決議に加わ れる理事 異議なしの者/監事	審議事項等
第1回	令和2年 （5月21日） 5月25日	（理事） 6 / 6 （監事） 2 / 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和元年度事業報告及び決算の承認</li> <li>・ 定時評議員会の開催に代わる決議の省略の提案</li> <li>・ 日吉津拠点事業計画の見直し</li> <li>・ 令和2年度第1次補正予算案</li> </ul>
第2回	令和2年 （6月10日） 6月16日	（理事） 5 / 5 （監事） 2 / 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 給与規程の一部改定</li> </ul>
第3回	令和3年 （3月6日） 3月15日	（理事） 6 / 6 （監事） 2 / 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和2年度第2次補正予算案</li> <li>・ 令和3年度事業計画及び予算案</li> <li>・ 次年度の評議員選任・解任委員会の招集 及び次期委員の選任</li> <li>・ 次期評議員候補者の選定</li> <li>・ 次期役員候補者の選定</li> <li>・ 理事長の職務執行状況報告</li> </ul>

■ 評議員会決議の省略の状況 ■

（提案日） 決議があったと みなされた日		同意者/決議に加わ れる評議員	審議事項等
第1回	令和2年 （6月9日） 6月15日	（評議員） 7 / 7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計算書類及び財産目録の承認 （令和元年度事業報告及び決算）</li> </ul>

## ■ 社会福祉法人指導監査について ■

令和2年度はコロナ禍により定期監査の実施なし

## イ【特別養護老人ホームことぶき】

### 第1種社会福祉事業 特別養護老人ホーム

## ■ 事業報告概要 ■

従来型介護老人福祉施設：定員50名

#### ・居室の状況

多床室（4人室）×10室（うち1室は2人） 居住費 855円/日  
従来型個室×12室 居住費 1,171円/日

#### ・利用実績

（男性 / 女性）

平均利用者数（人）： 46.7/日 6.8 / 39.9

新規入所者数（人）： 10 1 / 9

退所者数（人）： 14 4 / 10

介護度別利用延べ人数（人） 前年度比 （男性 / 女性）

要介護2： 730 + 547人 0 / 730

要介護3： 1,303 + 165人 275 / 1,028

要介護4： 6,819 ▲1,450人 1,574 / 5,245

要介護5： 8,189 + 465人 645 / 7,544

平均介護度： 4.31 (0.05 ↓)

利用延べ人数： 17,041 ▲273人 2,494 / 14,547

（男女比） 14.6% : 85.4%

延べ入院者数： 523 + 115人 53 / 470

月間平均（人）： 1,376.5（入院者除く） ▲32.3人

平均稼働率： 90.5% ▲1.9%

[ (利用延べ人数 - 延べ入院者数) / (定員 × 稼働日数) ]

#### ・職員配置の状況（併設ショートを含む、令和2年3月31日現在）

施設長1名（兼務） 介護支援専門員兼生活相談員1名 嘱託医1名

看護職員3名 介護職員26名（非常勤4名） 管理栄養士1名

機能訓練指導員1名 介護助手4名（非常勤3名） 宿直員1名

事務員3名（非常勤1名） 営繕職員2名（非常勤1名）

・職員による委員会活動等

毎月定期開催 全体会  
リーダー・サブリーダー会  
安全対策・身体拘束防止委員会  
感染予防委員会  
入浴・排泄委員会  
環境委員会

対象月開催 会食会委員会  
年間行事 花回廊委員会（コロナ禍により中止）  
夏祭り委員会（コロナ禍により中止）  
敬老会委員会  
もちつき委員会（コロナ禍により中止）

上記の他、桜祭り、保育所との交流会（七夕交流、出前発表会）、新春祈願祭（獅子舞）等の行事がコロナ禍により中止となる

・職員研修の実施

外部研修 老健・特養の看護職員を対象とした新型コロナウイルス感染症  
対応研修会（鳥取県看護協会）  
社会福祉施設経営者セミナー ～新型コロナウイルス感染症に  
備える～（鳥取県社会福祉施設経営者協議会、鳥取県社会福祉協  
議会）  
その他、計画された研修はコロナ禍によりほぼ全面的に中止

内部研修 新入職員研修  
コンプライアンス研修  
身体拘束廃止・高齢者虐待防止研修  
感染予防研修  
移乗講習会  
新型コロナウイルス感染症の対応模擬訓練  
排泄・おしめ交換研修  
ターミナルケア研修  
認知症ケア研修 等

・防災計画

防火管理者を中心に防災計画を策定し、以下のとおり訓練を実施  
火災・総合訓練 11月20日、3月29日

## ウ【 ショートステイことぶき 】

### 第2種社会福祉事業 老人短期入所事業及び障害福祉サービス事業

#### ■ 事業報告概要 ■

従来型併設型（介護予防）短期入所生活介護：定員10名  
障害福祉サービス短期入所（特養空床利用型）

#### ・居室の状況

多床室（2人室）×4室 滞在費 1,055円/日

多床室（4人室）×1室（4床の内2床） 滞在費 855円/日

#### ・利用実績（障害福祉サービスは除く） (男性 / 女性)

平均利用者数（人）： 2.6 / 日 0.4 / 2.2

介護度別利用延べ人数（人） 前年度比 (男性 / 女性)

要支援1 : 3 ▲3人 0 / 3

要支援2 : 147 +41人 3 / 144

要介護1 : 143 ▲116人 69 / 74

要介護2 : 274 +59人 235 / 39

要介護3 : 145 ▲180人 8 / 137

要介護4 : 297 +50人 0 / 297

要介護5 : 77 ▲126人 0 / 77

平均介護度： 2.5 (0.2 ↑)

利用延べ人数： 896 ▲190人 147 / 749  
(男女比) 16.4% : 83.6%

延人数月間平均（人）： 74.6 ▲15.9人

実人数月間平均（人）： 12.7 ▲1.2人

平均稼働率 [ 利用延べ人数 / (定員×稼働日数) ] : 24.5% ▲5.3%

#### ・職員配置の状況（令和2年3月31日現在）

本体の特養ことぶきの配置職員に含まれる

・職員による委員会活動等、職員研修の実施、防災計画については本体の特養と一体的に運営されている。

## エ【 デイサービスセンターことぶき 】

### 第2種社会福祉事業 老人デイサービス事業

## ■ 事業報告概要 ■

地域密着型通所介護（特養併設）、日常生活支援総合事業（通所型サービス）  
：定員18名

- ・利用実績 (男性 / 女性)
- 平均利用者数(人) : 10.2 / 日 2.5 / 7.8
- 介護度別利用延べ人数(人) 前年度比 (男性 / 女性)

要支援1	: 127	▲32人	0 /	127
要支援2	: 502	▲172人	193 /	309
要介護1	: 932	+159人	293 /	639
要介護2	: 957	+325人	242 /	715
要介護3	: 412	▲73人	36 /	376
要介護4	: 123	▲112人	0 /	123
要介護5	: 116	▲27人	0 /	116

- 平均介護度 : 1.7 (0.1 ↓) 支援1を介護0.3、支援2を介護0.5に換算
- 利用延べ人数 : 3,169 +68人 764 / 2,405  
(男女比) 24.1% : 75.9%
- 延人数月間平均(人) : 264.0 +5.6人
- 実人数月間平均(人) : 29.0 +1.3人
- 平均稼働率 [ 利用延べ人数 / (定員×稼働日数) ] : 56.7% +2.0%

- ・職員配置の状況（令和2年3月31日現在）

管理者1名（兼務） 生活相談員2名（常勤兼務1名）  
看護職員兼機能訓練指導員3名（非常勤兼務3名）  
協力医療機関による看護支援業務委託あり  
介護職員4名（常勤兼務1名、非常勤1名）

- ・職員による委員会活動等、職員研修の実施、防災計画については特養ことぶきと一体的に運営

- ・グループ内デイサービス、デイケア事業所による通所ミーティングを毎月開催

- ・運営推進会議

利用者様、地域の民生委員、地域包括支援センターの保健師、他の地域密着型サービスの利用者様家族の参加をいただき、概ね6か月に1度の頻度で2回開催のところ、※印の日程ではコロナ禍の感染防止対策のため開催に代えて報告書の送付後意見聴取とした。

開催日 : 9月24日※、3月18日

## オ【グループホームなごみ】

### 第2種社会福祉事業 認知症対応型老人共同生活援助事業

#### ■ 事業報告概要 ■

認知症対応型共同生活介護（短期利用型含む）：定員18名（2ユニット）

・居室の状況

個室×18室（全室個室） 居住費 1,180円/日

・利用実績

（男性 / 女性）

平均利用者数（人）：17.5/日 3.9 / 13.6

新規入居者数（人）：9 3 / 6

退所者数（人）：9 4 / 5

介護度別利用延べ人数（人） 前年度比 （男性 / 女性）

要介護1：600 ▲85人 0 / 600

要介護2：1,695 +617人 216 / 1,749

要介護3：1,592 ▲391人 803 / 789

要介護4：1,645 +331人 182 / 1,463

要介護5：596 ▲518人 231 / 365

平均介護度：3.1（0.1↑）

利用延べ人数：6,398 ▲46人 1,432 / 4,966

（男女比） 22.4% : 77.6%

延べ入院者数：55 +16人 26 / 29

月間平均（人）：528.5（入院者除く） ▲5.2人

平均稼働率：96.5% ▲0.7%

[（利用延べ人数－延べ入院者数） / （定員×稼働日数）]

・職員配置の状況（令和2年3月31日現在）

管理者1名（常勤兼務） 計画作成担当者2名（常兼務勤）

介護職員14名（常勤兼務3名、非常勤1名）

・職員研修の実施

外部研修 認知症研修（介護労働安定センター）

その他、計画された研修もコロナ禍によりほぼ全面的に中止

内部研修 認知症ケアに関する職員研修会（毎月開催）

コンプライアンス研修

身体拘束廃止・高齢者虐待防止研修

感染予防研修

認知症ケア研修  
新型コロナウイルス感染症の対応模擬訓練  
緊急時の対応（実技演習） 等

・防災計画

防火管理者を中心に防災計画を策定し、以下のとおり訓練を実施  
火災・総合訓練 11月21日、3月24日

・「指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準」第97条  
第7項等に規定する自己評価・外部評価の実施

自己評価の実施 11月  
外部評価の実施（2年に1回） 12月22日

・運営推進会議

利用者様家族、地域の民生委員、地域包括支援センターの保健師等の参加をい  
ただき、概ね2か月に1度の頻度で6回開催のところ、※印の日程ではコロナ禍  
の感染防止対策のため開催に代えて報告書の送付後意見聴取とした。

開催日： 5月27日※、7月22日※、9月24日※、  
11月25日、1月28日、3月18日

②日吉津（きずな）拠点

ア【特別養護老人ホームきずな】

第1種社会福祉事業 特別養護老人ホーム

■ 事業報告概要 ■

ユニット型サテライト型介護老人福祉施設：定員29名（3ユニット）

・居室の状況

ユニット型個室×29室 居住費 2,006円/日

・利用実績

（男性 / 女性）

平均利用者数（人）： 24.0 / 日 1.9 / 22.1

新規入所者数（人）： 14 2 / 12

退所者数（人）： 14 3 / 11

介護度別利用延べ人数（人） 前年度比 （男性 / 女性）

要介護3	:	1,026	+841人	400	/	626
要介護4	:	4,206	+426人	225	/	3,981
要介護5	:	3,524	▲1,556人	65	/	3,459
平均介護度	:	4.28	(0.08↓)			
利用延べ人数	:	8,756	▲197人	690	/	8,066
			(男女比)	7.9%	:	92.1%
延べ入院者数	:	335	▲58人	57	/	278
月間平均(人)	:	701.7	(入院者除く)	▲11.6人		
平均稼働率	:	79.5%	▲1.1%			

[ (利用延べ人数－延べ入院者数) / (定員×稼働日数) ]

・職員配置（令和2年3月31日現在）

施設長1名（兼務）	介護支援専門員兼生活相談員1名
生活相談員1名	看護職員兼機能訓練指導員1名
機能訓練指導員1名（育休取得中）	看護職員2名（非常勤2名）
介護職員20名（非常勤1名）	介護助手1名（非常勤1名）
管理栄養士1名（兼務）	宿直員1名
事務員1名（兼務）	嘱託医1名

・職員による委員会活動等

毎月定期開催	全体会
	リーダー会
	安全対策委員会
	身体拘束防止委員会
	感染予防委員会
	入浴・排泄委員会
	摂食委員会

・職員研修の実施

外部研修	計画された研修もコロナ禍によりほぼ全面的に中止
内部研修	新入職員研修 コンプライアンス研修 身体拘束廃止・高齢者虐待防止研修 感染予防研修 新型コロナウイルス感染症の対応模擬訓練 リスクマネジメント研修 認知症ケア研修 緊急時の対応（実技演習） 等

- ・防災計画

防火管理者を中心に防災計画を策定し、以下のとおり訓練を実施

火災・総合訓練 10月22日、2月10日

- ・運営推進会議

利用者様家族、地域の民生委員、自治会長、役場福祉課長等の参加をいただき、概ね2か月に1度の頻度で6回開催のところ、※印の日程ではコロナ禍の感染防止対策のため開催に代えて報告書の送付後意見聴取とした。

開催日 : 5月27日※、7月29日※、9月30日、

11月25日、1月27日、3月31日※

## イ【 ショートステイきずな 】

### 第2種社会福祉事業 老人短期入所事業

併設型ユニット型（介護予防）短期入所生活介護：定員10名（1ユニット）

稼働期間：令和2年4月1日～令和2年6月30日

- ・居室の状況

ユニット型個室×10室 滞在費 1,150円/日

- ・利用実績 (男性 / 女性)

平均利用者数(人) : 2.6/日 0.1/2.5

介護度別利用延べ人数(人) (男性 / 女性)

要支援1 : 0 0 / 0

要支援2 : 4 0 / 4

要介護1 : 69 0 / 69

要介護2 : 56 9 / 47

要介護3 : 31 0 / 31

要介護4 : 52 3 / 49

要介護5 : 9 0 / 9

平均介護度 : 2.4

利用延べ人数 : 221 ▲888人 12 / 209

(男女比) 5.4% : 94.6%

延人数月間平均(人) : 18.4 ▲74.0人(4~6月の3ヶ月平均)

実人数月間平均(人) : 3.0 ▲11.2人( " )

平均稼働率 [ 利用延べ人数 / (定員×稼働日数) ] : 6.0% ▲24.3%

- ・令和2年7月1日より休止

ウ【 デイサービスセンターきずな 】

第2種社会福祉事業 老人デイサービス事業

地域密着型通所介護（特養併設）、日常生活支援総合事業（通所型サービス）

令和2年度は休業

以上

















